

Maxar®

Photovoltaics Module <マクサ>



太陽電池モジュールと蓄電池から始まる、ゆとりある明るい暮らし

Maxar®

Photovoltaics Module <マクサ>

品質を追求した太陽電池モジュールMaxar。

Maxarは、日本のモジュールメーカーである
WWBが提供する安心と信頼のブランドです。

業界最高クラスの高変換効率

ハーフカットセル マルチバスバー採用の
高出力PERCモジュール

WS-200M-CH64

公称最大出力 **200w** 業界トップクラス 実効変換効率 **22.8%** ※J-PECH基準

厳選素材



品質の高さは、厳選した素材選びから

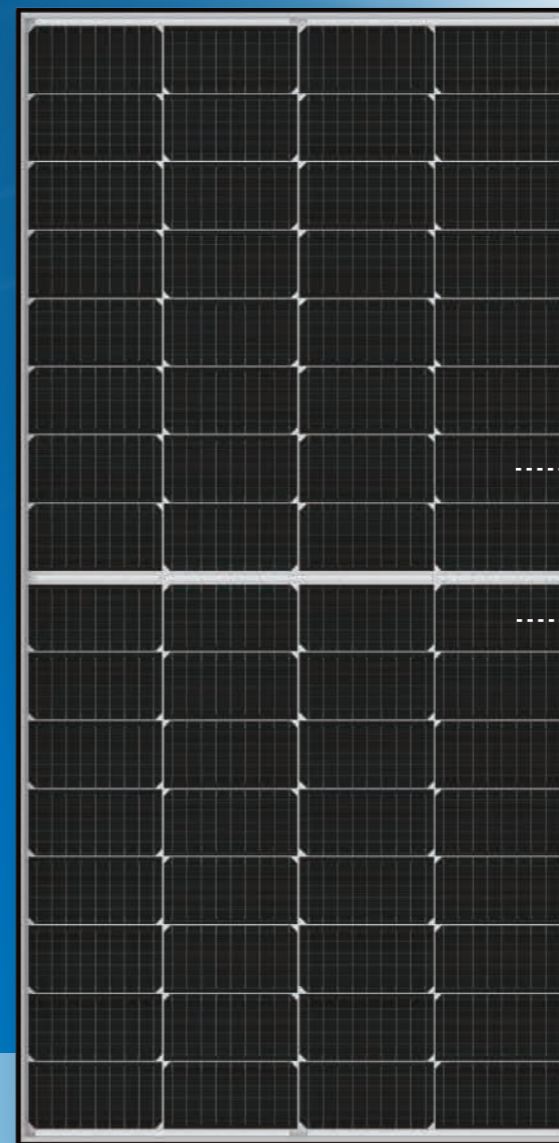
生産ライン



最新機種による、フルオートメーション徹底監視



各ラインでの目視検査とEL検査



発電ロスを少なくする
ハーフカットセル

発電量、変換効率の
向上を実現する
マルチバスバー技術

Maxarモジュール 安心の品質保証



モジュール出力
25年保証



モジュール品質
10年保証

安心してご利用頂く為に、Maxarモジュールには、
AON COFCO または PowerGuard社の保険に加入しております。



太陽の光で効率よく発電する



つくる

ためる

つかう

《自家消費をお考えの方に…》

P5.P6のG-Tech蓄電システムをご覧ください。

《余剰売電をお考えの方に…》

P7.P8のHUAWEI蓄電システムをご覧ください。

ライフスタイルに合わせて選ぶ蓄電池

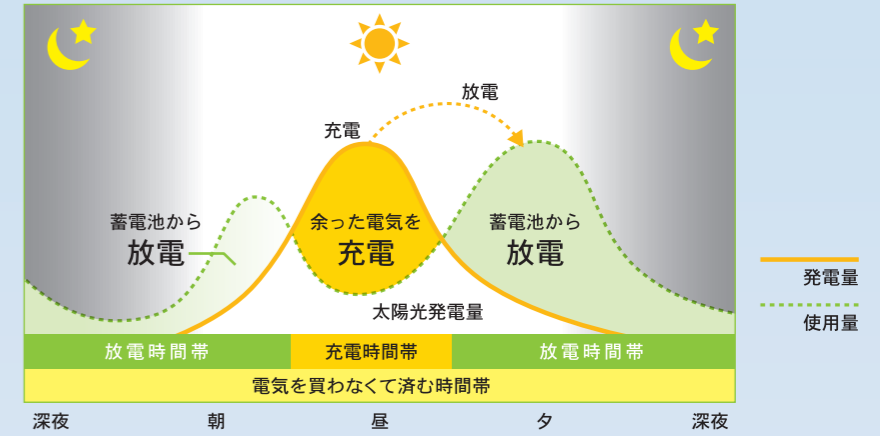
ムダなく、かしこく使う太陽光ライフ

ライフスタイルに応じた代表的な電気の活用方法

作った電気を自分で使う

自家消費パターン (G-Tech蓄電システム)

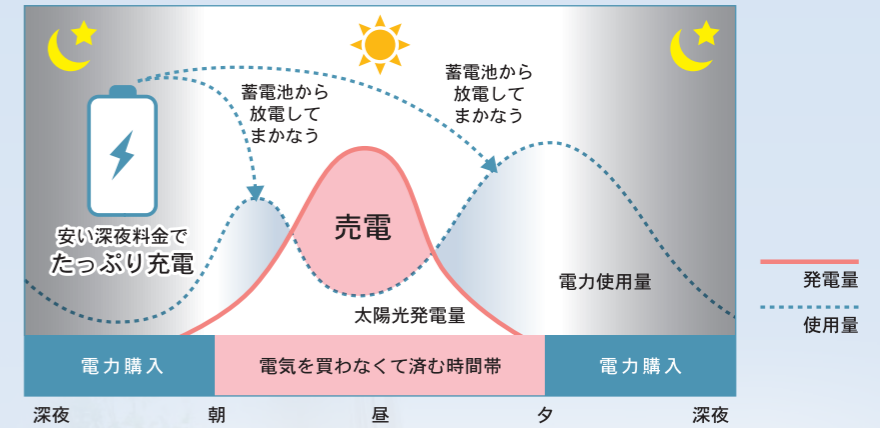
太陽光発電システムとオフグリッド蓄電池を組み合わせた売電を行わない、「自家消費型」です。昼間は太陽光発電の電気でまかない、余った電気を蓄電池に充電します。夕方～朝方にかけては蓄えた電力を使用し購入する電気量ゼロを目指します。



余った電気を電力会社に売る

余剰売電パターン (HUAWEI蓄電システム)

太陽光で作った電気の売電に加え、電気料金が安い夜間に蓄電池へ貯めた電気を昼間使うことで電気代の節約となります。



エネルギーを創り出し、自宅で使うエネルギーを自力でまかなう。



太陽光住宅システム導入のメリット

家計にやさしい

電気料金には再生可能エネルギー発電促進賦課金が上乗せされています。この賦課金は各家庭の電気使用量によって金額が決まるため、太陽光発電で電気をつくり購入量を減らすことで支出を抑えることができます。

災害時の安心

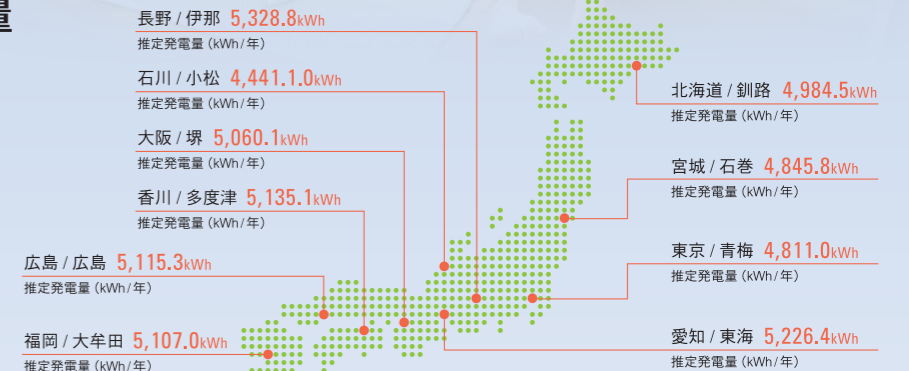
熊本で起きた震災では、避難者数、最多で18万3882人、停電件数は最大で20万3700戸といわれています。太陽光発電では、停電時に自立運転に切り替えることで、電気を利用できます。制御分電盤を使えば、自動で自立運転に切り替わり、電気を供給することが可能です。また太陽光で発電した電気を蓄電池に貯めることで夜でも電気を使用できます。

環境にやさしい

太陽光発電システムは、どれだけ発電しても地球温暖化の原因とならないといわれている、二酸化炭素を出さない非常にクリーンなエネルギーです。地球環境を守ることは子どもたちの未来を守ること。家族みんなで始めませんか？豊かで新しいエコライフ。

全国各地年間推定発電量

発電量の計算には下記の4つの条件を使用しています。
 ①日射量データ：NEDO/標準気象・日射データ(MONSOLA-11)の日射量データ(1981年から2009年の平均年のデータ)
 ②素子温度の上昇による損失 3~5月及び9~11月:10% 6~8月:19% 12~2月:6%
 ③パワーコンディショナによる損失:3% ※効率率は1.0として試算
 ④その他の損失(受光面の汚れ・配線・回線損失):3%
 方位・勾配による損失係数は、設置方向を真南、屋根勾配を30°にした時を100%としています。方位は真南を「0°」とし、真南より東へは「-」、真南より西へは「+」で計算しています。



地理的条件や気候状況によって、地域ごとに発電量は異なります。WS-200M-CH64(20枚)4.0kWシステム、真南、屋根勾配27°にて試算

《G-Tech》世界初のオフグリッドバッテリーシステム

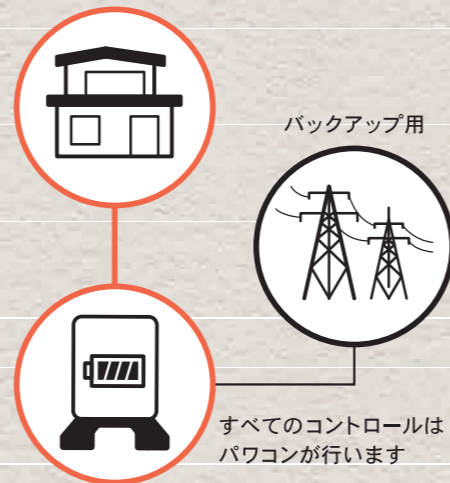
これからの蓄電池は、ハイブリッドよりオフグリッド

オフグリッドシステムとは？

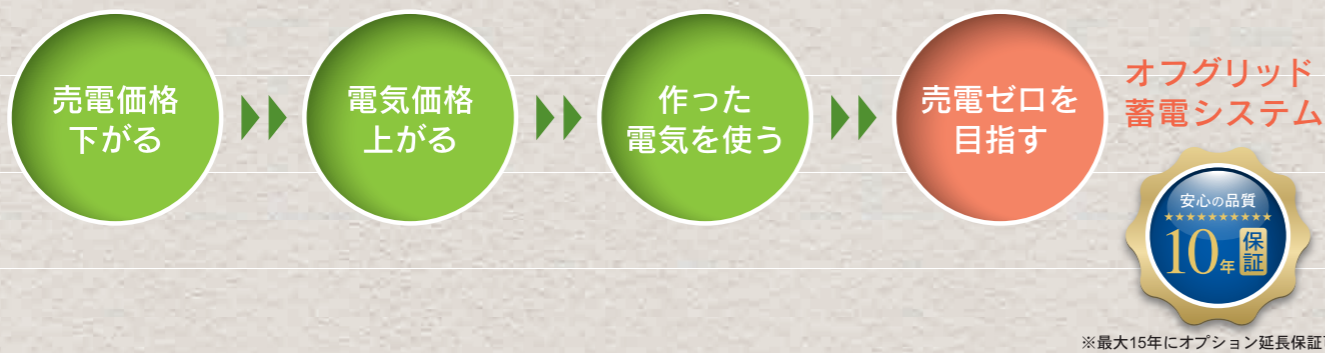
電力会社の送電網へ売電を行わず逆潮流を行わない電力システムを「オフグリッド」と呼びます。現在主流となっている太陽光発電システムは、太陽の光エネルギーを吸収することで発電した電力を家庭で使用し、余剰電力は電力会社に売電します。しかし電力会社の買取価格は年々下降しており、近年頻発している大規模自然災害への備えからも、余剰電力は売電することなくバッテリーに充電し、夜間や停電時の使用に備えます。高価な電力を購入する必要もありません。

地球温暖化抑制に貢献

地球環境の温暖化が世界的に問題視されており、いかにCO₂を削減できるかが課題になっています。オフグリッドシステムは火力発電で発電された電力を極力抑える、地球温暖化抑制に貢献するシステムです。



再生可能エネルギーは、「売る」から「貯めて使う」時代へ。



メリット 1 太陽光で発電した電気を家庭内で消費。売電より自家消費！

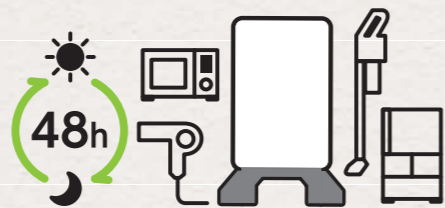
夜間電気料金が高騰し、家庭の電力消費量も増えている今、**電気は購入しない事にメリット**があります。

メリット 2 停電時も切り替え作業は一切不要。

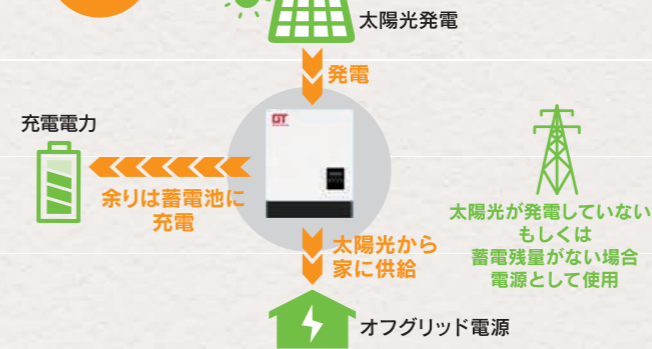
分電盤の切り替え作業が不要なので、いつも通りに電気が使えます。

メリット 3 停電時でも**200V**機器が使用可能
最大**6.0kVA**の高出力

安心の10kWhと16kWhの大容量2タイプ。



日中



太陽光発電量が家庭内消費量を下回る場合は、蓄電池から電気が供給されます。

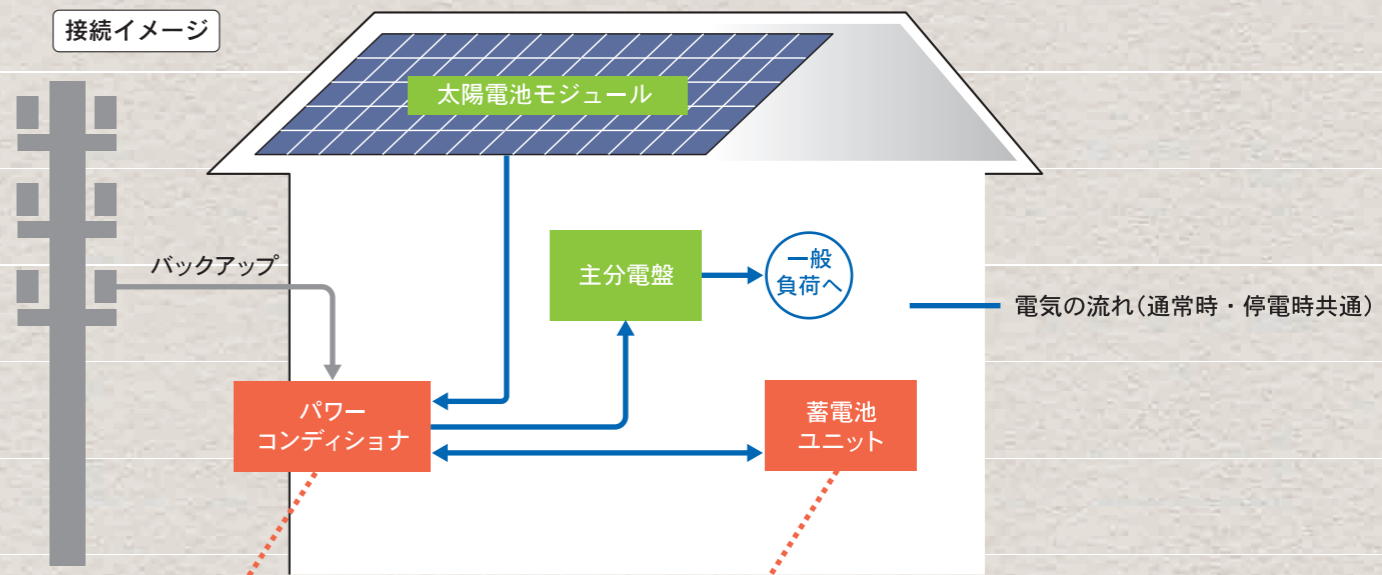
夜間



夜間太陽光からの発電がなくなると、蓄電池から家庭内へ電気が供給されます。

日中、夜間共に、家に供給する電気の優先は、①太陽光、②蓄電池、③電気系統の順になります。

接続イメージ

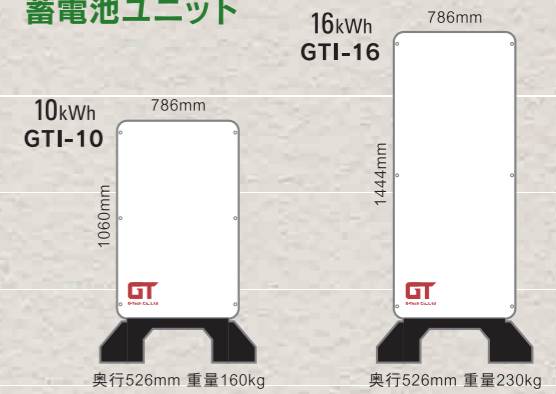


パワーコンディショナ

パワーコンディショナ(共通)

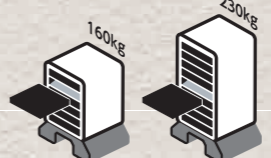


蓄電池ユニット



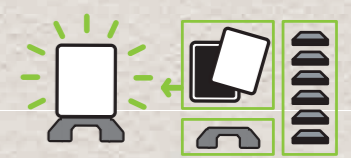
メンテナンスしやすい モジュール交換型

- バッテリーは2kWhのモジュールで構成。
- 各モジュールは個別に取り外し、交換が可能。



簡単に設置でき、 屋内配線もそのまま！

- スペースを取らないコンパクトサイズで屋外の設置も可能。分電盤の交換は不要。
- 設備移送時はパーツを分けて搬入するため大掛かりな工事が不要。



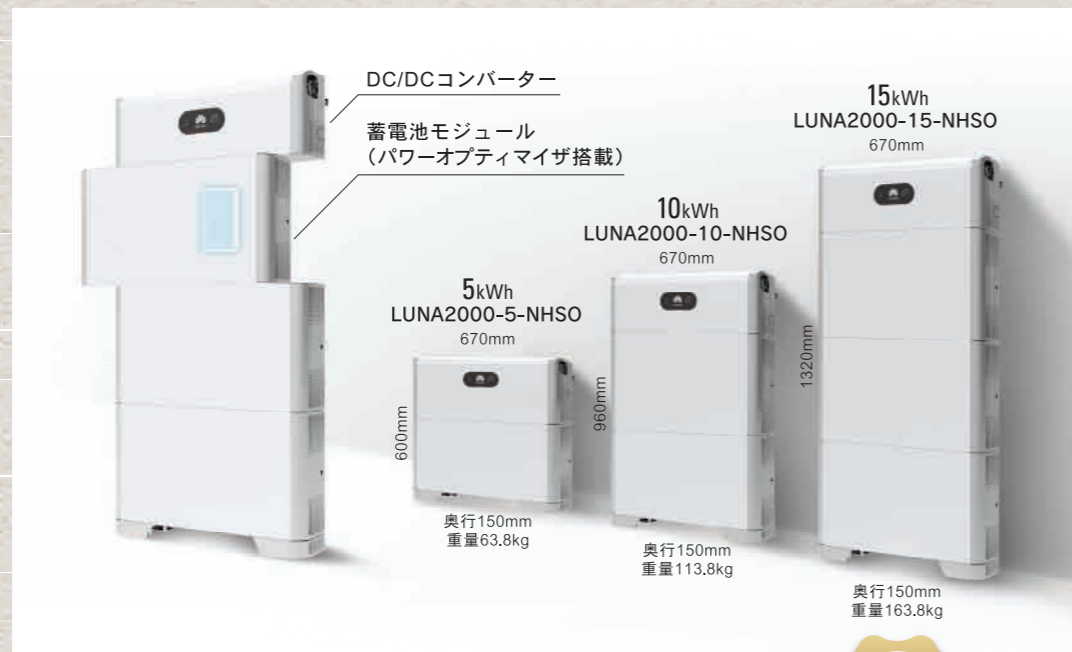
《HUAWEI》蓄電システム LUNA2000シリーズ

HUAWEIの蓄電システムは連結可能、最適な容量を選べます。

いろいろなニーズにお応えできます。

- 選べる最適な容量**
 - 5kWh
 - 10kWh
 - 15kWh
- 選べる設置場所**
 - 屋内設置
 - 屋外設置
- 選べる設定条件**
 - 特定負荷
 - 全負荷
- 選べる3つのモード**
 - 経済モード
 - 防災モード
 - エコモード

※1日2サイクルのモード設定可能



故障率が低く、コストパフォーマンスの良さを実現。IP55で防水・防塵性能にも優れる。



※最大15年にオプション延長保証可能

メリット 1 コンパクト設計で、業界最小・最軽量

メリット 2 業界TOPレベルの最大変換効率、JIS変換効率は97%

メリット 3 導入後の増設や個別の交換も可能

蓄電池モジュールは5kWh単位で独立、故障しても他のモジュールは通常通り運転できます。また、新旧の蓄電池モジュールが混在しても互いに影響を受けないので、数年後でもモジュールの増設や個別の交換も可能です。

メリット 4 火災を防ぐ、住宅用パワコン

AIを活用したAFCI(アーク故障回路遮断)機能を搭載。火災の原因となる危険なアーク放電を検出すると、0.5秒以内に異常な回路だけを遮断。システムの安全性を確保します。

メリット 5 超小型でスペースが限られた住宅用に最適

19kgと軽量で、幅365×高さ649×奥行159mmというコンパクトなサイズは、スペースが限られた住宅用に最適です。

ハイブリッド パワーコンディショナ

SUN2000-4.95KTL-JPL1
※JET認証取得品

定格出力4.95kW
自然空冷
(ファンレス設計)

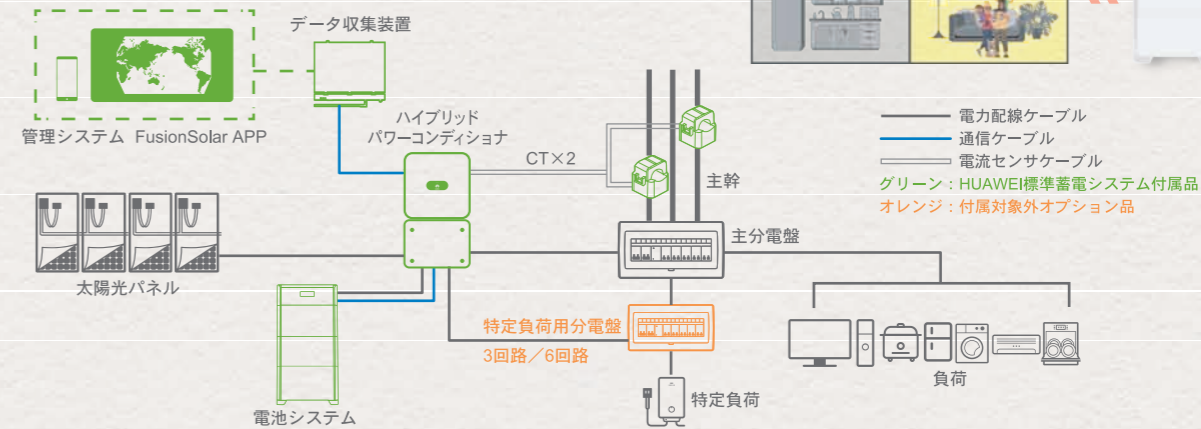


※最大20年にオプション延長保証可能

ハイブリッド蓄電システム(特定負荷)

特定負荷とは

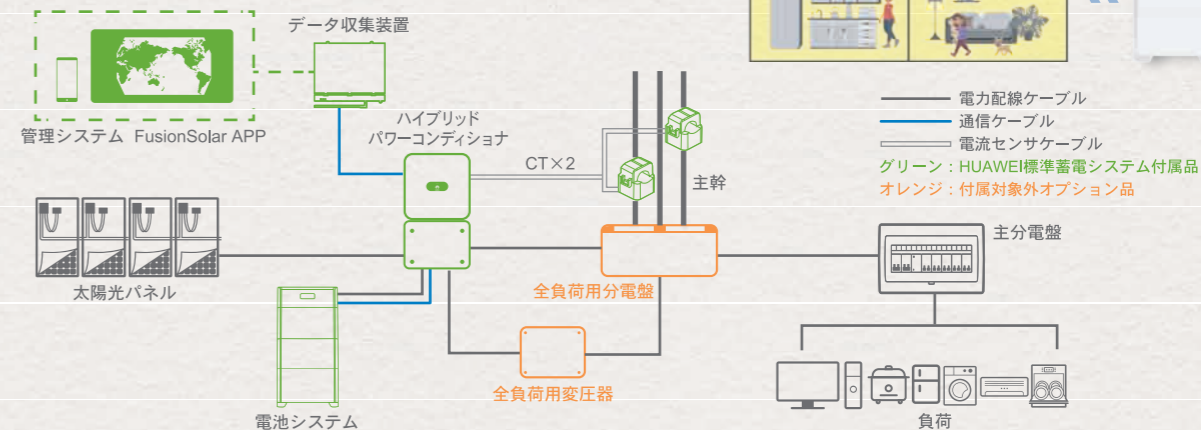
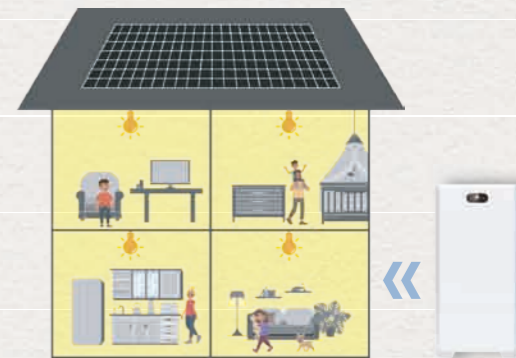
あらかじめ決めた特定の電気設備(冷蔵庫やリビングのTVコンセントなど重要な家電の回路のみ)が停電時に使用できます。停電時に電気を使いすぎないので、バッテリー消費量が少ない。
●あらかじめ決めた回路の使用のみの為、停電時に電気を使いすぎず、バッテリー消費量が少ない。



ハイブリッド蓄電システム(全負荷)

全負荷とは

電気設備を選ぶ必要がなく、すべての電気設備に電力を送ることができるタイプ。家中の照明やコンセントがほぼいつも通り使用できるイメージです。
●停電時もエアコン・電子レンジ・IH・エコキュート等を使用できる。



停電時は自立運転

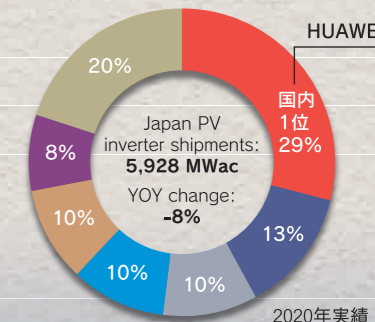
昼夜共にしっかり電気が使え、普段の生活を維持します。

蓄電システムを導入すれば、昼間に太陽光で発電した電力を蓄えるので、停電時には昼夜共にしっかり電気が使え、万一の災害時も安心です。家庭生活を維持し、エネルギーの自給自足を目指すことができます。また、蓄電システムを併設した太陽光発電設備は、自動で自立運転に切り替わる仕様が殆どの為、災害時自動で蓄電池から電気を可以使用します。

HUAWEIスマートソーラーの出荷量 5年連続世界一達成

パワーコンディショナ 出荷量
5年連続世界第1位 2020年まで160GW

2020年度 パワーコンディショナ
日本国内市場シェア 1位 29%



太陽電池モジュールMaxar ラインナップ仕様



住宅
屋根用

住宅
壁面用

64cell
11.5kg

最大出力
200W※1

実効変換効率
<JIS基準>※2
19.9%

実効変換効率
<J-PEC基準>※3
22.8%

702mm

1430mm

WS-200M-CH64
(フレームカラー:ブラック)

受注
生産品

120cell
19.5kg

最大出力
370W※1

実効変換効率
<JIS基準>※2
20.3%

実効変換効率
<J-PEC基準>※3
22.5%

1038mm

1756mm

WS-370M-CH120
(フレームカラー:ブラック)

受注
生産品

48cell
4.9kg

最大出力
250W※1

実効変換効率
<JIS基準>※2
17.8%

実効変換効率
<J-PEC基準>※3
20.6%

700mm

2008mm

SMD250M-4X12DW
(フレームカラー:ブラック)

業界最高クラスの高変換効率

超軽量 単結晶モジュール

ハーフカットセル・マルチバスター採用の 高出力PERCモジュール
Passivated Emitter and Rear Cell -PERC-

重量軽減を実現した超軽量モジュール
Maxar LIGHT シリーズ

太陽電池モジュール仕様

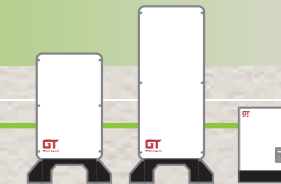
仕様項目	WS-200M-CH64	WS-370M-CH120
最大出力電力 [Pmpp]	200	370
公称開放電圧 [Voc]	22.0	40.9
公称短絡電流 [Isc]	11.97	11.52
最大出力電圧 [Vmpp]	17.9	34.4
最大出力電流 [Impp]	11.19	10.76
実効変換効率 [JIS基準]	19.9%	20.3%
最大システム電圧 [V]	1500	1500
電圧温度係数	-0.2705%/K	-0.27%/K
電流温度係数	+0.048%/K	+0.048%/K
電力温度係数	-0.35%/K	-0.35%/K
ヒューズ容量 [A]	20	20
セル	単結晶64枚 (4×8×2/166mm×83mm)	単結晶120枚 (6×10×2/166mm×83mm)
ジャンクションボックス	IP68	
ケーブル	長さ900mm、断面1×4mm ²	長さ1200mm、断面1×4mm ²
ガラス	3.2mm、高透過率、ARC強化ガラス	
電池封止	EVA	
バックシート	ホワイト	
フレーム	アルマイト処理アルミニウム合金	
外形寸法	1430×702×35mm	1755×1038×35mm
質量	11.5kg	19.5kg

※1 公称最大出力の数値は、JIS C8918で規定するAM1.5、放射照度1,000W/m²、モジュール温度25℃での値です。
 ※2 実効変換効率 [JIS基準] (%) = 最大出力を太陽電池セル・モジュール前面積と放射照度との積で除した値。<JIS C8961基準>
 ※3 実効変換効率 [J-PEC基準] (%) = モジュールの公称最大出力 (W) ÷ {1セルの全面積 (m²) × 1モジュールのセル数 (個) × 放射照度 (W/m²)}
 ※放射照度 = 1000W/m² <平成24年度、J-PEC 基準>

仕様項目	SMD250M-4X12DW
最大出力電力 [Pmpp]	250
公称開放電圧 [Voc]	32.1
公称短絡電流 [Isc]	9.85
最大出力電圧 [Vmpp]	26.8
最大出力電流 [Impp]	9.33
実効変換効率 [JIS基準]	17.8%
最大システム電圧 [V]	1000V DC (IEC)
電圧温度係数	-0.28%/K
電流温度係数	+0.02%/K
電力温度係数	-0.38%/K
ヒューズ容量 [A]	20
セル	単結晶48枚 (4×12/158.75mm×158.75mm)
ジャンクションボックス	IP68
ケーブル	業界通用ケーブル4mm ² 、(+/-)150/(-)450mm
特殊表面樹脂	フッ素樹脂、厚さ2mm
電池封止	EVA
バックシート	ホワイト
フレーム	ブラック陽極酸化アルミニウム
外形寸法	2003×700×5.6mm
質量	4.9kg

※1 公称最大出力の数値は、JIS C8918で規定するAM1.5、放射照度1,000W/m²、モジュール温度25℃での値です。
 ※2 実効変換効率 [JIS基準] (%) = 最大出力を太陽電池セル・モジュール全面積と放射照度との積で除した値。<JIS C8961基準>
 ※3 セル変換効率 [J-PEC基準] (%) = JIS C8960において定められた実効変換効率を基に、モジュール化後のセル実効変換効率 (略称: セル実効変換効率) を次式にて算出するものとする。
 セル実効変換効率 = モジュール公称最大出力 / (太陽電池セルの合計面積 × 放射照度)
 ★太陽電池セルの合計面積 = 1セルの全面積 × 1モジュールのセル数
 ★1セルの全面積には、セル内の非発電部を含む。ただし、薄膜系、化合物系のセル全面積には集積部を含まない。

蓄電池 ラインナップ仕様



《G-Tech》オフグリッドバッテリーシステム

蓄電システム仕様

仕様項目	GTI-10	GTI-16	
性能	リチウム電池		
	実効容量	10kWh	16kWh
	入出力定格電圧	400V	320V
出力	最大入出力電圧	400V	
	電圧範囲	312V~456V	
	入出力定格電力	6kVA	
充電	PV充電時間	約3~4時間 (PV:3kWの場合)	約5~6時間 (PV:3kWの場合)
	AC充電時間	約2~3時間	約4~5時間
	表示・通信	表示: アプリ 通信: Wifi	
その他	寸法(幅×高さ×奥行)	786×1060×526mm	786×1444×526mm
	質量	160kg	230kg
	使用環境温度	-20℃~50℃	
	設置湿度(結露なし)	特になし	
	設置標高(海拔)	2000m以下	
	冷却方法	自然空冷(ファンレス設計)	
	防水防塵保護等級	IP65	
	サイクル数(10年)	10000サイクル(60%)	
	設置方法	蓄電池: 床置き、パワコン: 壁掛け	
	設置場所	屋外	
騒音レベル	<29dB		
品質保証	基本保証10年、延長保証最長15年(有償)		
拡張性	並列運転可能		
併設PCS型番	GTI-6K		
DC/DCコンバーター	-		
メーカー希望小売価格(税込価格)	¥3,630,000	¥5,390,000	

パワーコンディショナ仕様

項目	GTI-6K	
入力 (DC)	最大入力電圧	500V
	最大入力電流	12.5A
	最大短絡電流	13.7A
	起動電圧	90V
	MPPT電圧範囲	80V~400V
出力 (AC)	定格入力電圧	300V
	最大入力回路数	2
	MPPT回路数	2
	配電方式/配線方式	単相2線
	定格出力	6,000W
自立出力 (AC)	最大皮相電力	6kVA
	定格出力電圧	202V
	定格出力周波数	50Hz/60Hz
	力率設定範囲	逆潮流なし力率なし
	定格出力電圧	202V
効率	配電方式/配線方式	単相2線(200V)
	出力周波数	50Hz/60Hz
	JIS効率	95%
	寸法(幅×高さ×奥行)	451×551×184mm
	質量	20kg
その他	使用環境温度	-25℃~60℃
	冷却方式	自然空冷(ファンレス設計)
	設置標高(海拔)	2000m以下
	設置湿度(結露なし)	特になし
	防水防塵保護等級	IP65

《HUAWEI》蓄電システム LUNA2000シリーズ

蓄電システム仕様

仕様項目	LUNA2000-5-NHSO	LUNA2000-10-NHSO	LUNA2000-15-NHSO	
性能	リン酸鉄リチウムイオン電池(LiFe電池)			
	実効容量	5kWh	10kWh	15kWh
	入出力定格電圧	385V		
出力	最大入出力電圧	560V		
	電圧範囲	350V~560V		
	入出力定格電力	1.5kW	3.0kW	4.5kW
充電	入出力最大電流	4.5A	9A	13.5A
	PV充電時間	約3.3時間	約3.3時間	約3.3時間
	AC充電時間	約3.3時間	約5時間	約7.5時間
表示・通信	表示: SOC 充電状態指示灯(LED)、FusionSolar APP			
	通信: RS485、CAN(蓄電池モジュールのみ)			
その他	寸法(幅×高さ×奥行)	670×600×150mm	670×960×150mm	670×1320×150mm
	質量	63.8kg	113.8kg	163.8kg
	使用環境温度	-20℃~+55℃		
	設置湿度(結露なし)	5%~95%		
	設置標高(海拔)	4000m以下		
	冷却方式	自然空冷(ファンレス設計)		
	防水防塵保護等級	IP65		
	サイクル数	12000サイクル		
	設置方法	床置き(標準)、壁掛け(オプション)		
	設置場所	屋内、屋外		
騒音レベル	<29dB			
品質保証	基本保証10年、延長保証最長15年(有償)			
拡張性	最大で2台併設可能(最大増設30kWhまで)			
併設PCS型番	SUN2000-4.95KTL-JPL1			
DC/DCコンバーター	1+LUNA2000-5kW-NHCO	1+LUNA2000-5kW-NHCO	1+LUNA2000-5kW-NHCO	
メーカー希望小売価格(税込価格)	¥1,980,000	¥3,740,000	¥5,500,000	

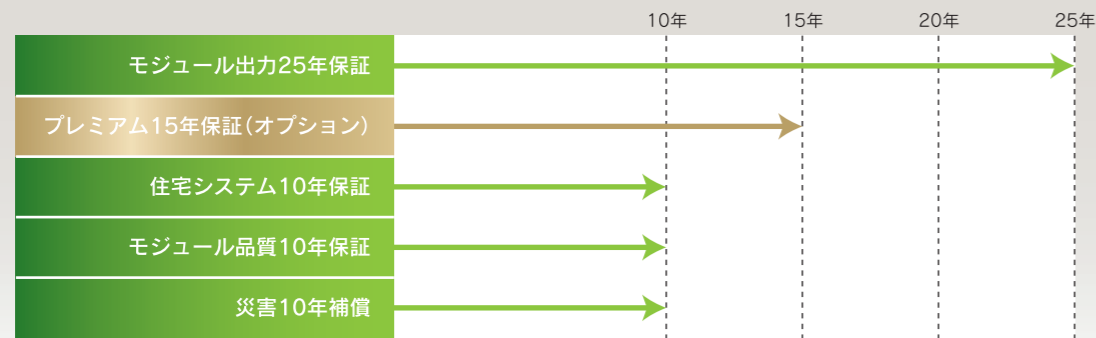
ハイブリッド パワーコンディショナ仕様

項目	SUN2000-4.95KTL-JPL1	
入力 (DC)	最大入力電圧	600V(450V屋内配線、600V屋外配線)
	最大入力電流	16A
	最大短絡電流	25A
	起動電圧	100V
	MPPT電圧範囲	90V~560V
出力 (AC)	定格入力電圧	320V
	最大入力回路数	4
	MPPT回路数	2
	配電方式/配線方式	単相2線/単相3線
	定格出力	4,950W
自立出力 (AC)	最大皮相電力	5,210W
	定格出力電圧	202V
	定格出力周波数	50Hz/60Hz
	力率設定範囲	0.8(進み)~0.8(遅れ)
	定格出力電圧	101V、202V※1
効率	配電方式/配線方式	単相2線(101V)/単相3線(202V)※1
	出力周波数	50Hz/60Hz
	JIS効率	97.0%
	寸法(幅×高さ×奥行)	365×649×159mm ※2
	質量	19kg ※2
その他	使用環境温度	-25℃~60℃
	冷却方式	自然空冷(ファンレス設計)
	設置標高(海拔)	4000m以下
	設置湿度(結露なし)	0~100%
	防水防塵保護等級	IP65

※1 全負荷対応の場合、変圧器が必要です。 ※2 固定用金具を含みます。

末永くお付き合いいただくための 安心のサポート体制。

太陽光発電システムの安心サポート



モジュール出力25年保証

太陽電池モジュールの出力が公称最大出力の公差範囲内の最小許容量に対して10年で10%以上低下した場合、または、25年で20%以上低下した場合、太陽電池モジュールの修理または交換を行います。



オプション

プレミアム15年保証

住宅システム10年保証を15年に延長する、まさにプレミアムなオプションプランをご用意しました。



プレミアム15年保証 オプション金額	3kWh未満 : ￥25,000	5～10kWh未満 : ￥80,000
	3～5kWh未満 : ￥60,000	10～20kWh未満 : ￥120,000



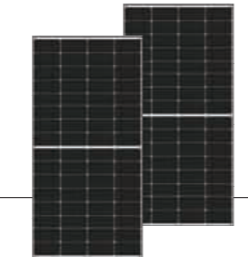
住宅システム10年保証

住宅システム周辺機器(モジュール、架台、パワーコンディショナ※、接続箱)に不都合が生じた場合、該当機器の修理または交換を行います。ただし、当社所定の住宅用太陽光発電システム周辺機器としてセットでお買い求めいただいたお客様に限りです。※パワーコンディショナにつきましては、別途メーカー保証が付きます。



モジュール品質10年保証

また、10年以内に欠陥のあることが万一判明した場合、欠陥のあるモジュールの無償修理または交換を行います。



災害10年補償

以下に掲げる自然災害や突発事故により、太陽電池モジュール(パネル)・パワーコンディショナ・接続箱・システム部材・表示機器・付属品が破損した場合には、10年間無償修理いたします。

- 火災 ● 落雷 ● 破裂または爆発 ● 台風、せん風、暴風、暴風雨などの風災
- ひょう災または豪雪、なだれなどの雪災
- 台風、暴風雨、豪雨などによるこう水・高潮・土砂崩れなどの水災
- 建物外部からの物体の落下、飛来、衝突または倒壊

※引受保険会社：東京海上日動火災保険株式会社(蓄電池は除く)



住宅向け太陽光発電システムについて よくあるご質問。

Q：太陽電池の寿命は？

A：表面ガラスで保護されているモジュールの場合は、約25年以上です。ただし、設置場所や条件により異なります。

Q：工事期間はどのくらいするの？
また、設置工事はだれがするの？

A：設置工事は、通常1～2日で終了しますが、足場の設置と解体でさらに前後1～2日が必要となる場合があります。設置工事後、電力会社と電力の売買を行うために必要な設備の接続作業「系統連系」がありますが、それも30分～1時間程度で終了します。設置工事は弊社が認定した施工管理士および施工従事者が行いますのでご安心ください。

Q：曇りの日や雨の日も発電しますか？

A：太陽が出ていれば発電します。ただし曇ると発電量は低下します。



Q：日々のメンテナンスは必要ですか？

A：モジュールについては、ほとんどメンテナンスは必要ありませんが、地域によっては火山灰や花粉、砂埃によりモジュールが汚れている場合があります。点検・計測・洗浄のメンテナンスにつきましては、設置代理店までお問い合わせください。

Q：蓄電池導入のメリットは？

A：発電した電気を蓄電池に貯めて使用することで、電力会社から電気を購入する量が減り、電気料金の削減をすることができます。また、災害時には蓄電池から電気を供給し、家電の利用やスマートフォンの充電をすることができます。

Q：設置後は、発電の操作は必要？

A：必要ありません。ひとたび設置すれば、日常的な操作は一切不要。全自動で、日の出とともに運転を開始し、日没とともに停止します。

Q：TVアンテナが発電の邪魔になると思うのですが。

A：太陽電池よりも南側に遮蔽物があり、大きな影がかかる場合は発電量が低下するため移設を推奨することもあります。しかし、アンテナのように細いものであれば、太陽電池にかかる影の面積は小さく、発電量に大きな影響はないと考えられるため、その必要はありません。

Q：設置費用は何年間で回収できますか？

A：一概に「何年間で回収できる」とは言えません。お住まいの地域、設置状況により発電量が変わり、電力会社によって電力使用料金も異なるためです。シミュレーションが可能ですので、販売代理店までお問い合わせください。

Q：設置の際に申請手続きはありますか？

A：電力会社に系統連系を申し込むために手続きがあります。販売店からご説明させていただきます。

Q：貯めた電気はどのように使うのでしょうか？

A：蓄電も給電も、システムが自動的に制御するため、難しい操作は必要ありません。導入する機器構成にもよりますが、お客様での運転モードの切り替えも可能です。

Q：なぜ太陽光発電は注目を浴びているの？

A：太陽光をはじめとする自然エネルギーを活用することで、次世代のために良い環境を引き継げるのではないかと考えられます。地球温暖化や酸性雨、オゾン層の破壊、生態系の破壊など、地球環境が目に見えて悪化の一途をたどっている今だからこそ、求められているのです。

Q：雷は太陽電池モジュールに落ちやすいのでは？

A：過去30年間に太陽電池に直接落雷を受けたという事例は、非常にまれです。一般住宅の屋外に設置されている他の電気機器と同様、太陽電池だからといって落雷を受けやすいという特別な理由はありません。

Q：太陽電池モジュールにモノが飛んできて割れたらどうするの？

A：割れた部分から浸水し漏電する事故、衝撃によって弱まったモジュールが落下する可能性もあります。修理は効きませんので、販売代理店に交換を依頼してください。

WWBは、 WIN-WINの思想をモットーにした グリーンエネルギーの総合カンパニーです。

- ① さまざまなシチュエーションに対応する『住宅向け事業』
- ② 太陽光ビジネスに貢献するワンストップソリューション『産業向け事業』
- ③ 多彩な商社機能『関連製品販売事業』
- ④ 発電所売買、自社保有発電所運営、中古物件売買『発電事業』
- ⑤ 保守保安管理など安心のO&Mサービス『O&M事業』



WWBのグループ企業「VSUN」



ベトナム政府より
2018年4月、ハイテク企業認定

ヨーロッパ、米国のほか
東南アジアへも販売を拡大

VSUNは世界中のパートナーと協力して、環境保護とクリーンエネルギーの開発を共同で推進し、企業の責任をさらに果たし、より多くの国とユーザーにグリーンでクリーンなエネルギーを提供し、グローバルなエネルギー変革と持続可能な開発に貢献します。



2021年企業の社会的責任評価でブロンズ勲章 EcoVadis を獲得しました。



PVEL2021 PVモジュール信頼性スコアカードで「トップパフォーマー」に選ばれました。

「Vietnam Sunergy (VSUN Solar)」は、2021年2Q生産量が2600MWにまで伸びています。

Firm / brand	Annual module capacity, MW/year
VSUN Solar	2,600

Firm/brand	Annual module capacity, MW/year	Firm/brand	Annual module capacity, MW/year
ZnStone	6,000	Longi	50,000
Waaree	2,000	Jinneng/Jinergy	2,700
VSUN Solar	2,600	Jirko	31,000
Vikram Solar	2,500	Jetion	2,500
Ulica Solar	1,200	JA Solar	23,200
Trina Solar	33,800	Hyundai	1,350
Tafelberg	10,000	HT-SAAE	6,000
Suntech	10,000	Heliene	390
SunPower/Maxeon	3,800	Hansol Technics	600
Sumeo/Phono Solar	2,000	Hattai Solar	6,000
Shinsung	300	First Solar	6,300
Sharp	210	Exim Group	700
Senaphim / BEG	5,500	ET Solar	1,800
S-Energy	530	Eging	6,000
Risan Energy	14,100	DMEGC	2,000
Revescia Young	1,500	Chint/Astronergy	8,000
Racom	600	Canadian Solar	16,100
REC Group	1,800	Boviet	1,500
New Solar Power/URE	1,800	AE Solar	2,025
Lespion Energy	1,000	Adani/Mundra	1,500
Jollywood	3,000	Total	273,305

世界各国において、今後も躍進しつづける産業用事例

モジュールメーカーならではの利点を活かし、太陽光発電関連サービスを展開。太陽光発電パートナーとして、ソーラーライフ、ビジネスをトータルサポート。



自社保有
EPC事業

再生可能エネルギーの最先端、メガソーラー。



TLP Dai Dung Factory 5MW

EGE Tien Dat Factory 1MW

三徳牧場徳鴻牧場 1219.8kW

麻豆第三市場 172.94kW

世界各国で発展・躍進

日本全国に拡大する建設実績



千葉県香取発電所

大分県佐伯発電所



角田市太陽光発電所

岐阜県関市発電所

自家消費
モデル



太陽光発電事業の大きな市場が転換期を迎える今、売電ではなく、自家消費へのシフトを見据えた戦略をご提案します。

次世代型
営農計画



目指すは、農業地域経済の収益基盤の活性化に寄与する次世代型営農計画の立案など。

グリーンエネルギーの総合カンパニー



WWB 株式会社 Abalance GROUP

WWB Corporation

〒140-0002 東京都品川区東品川2-2-4 天王洲ファーストタワー5F
TEL : 03-6433-2789 FAX : 03-6712-8383

<https://wwwwb.jp/>

商号 WWB株式会社(英語表記: WWB Corporation)
代表者 代表取締役社長 増田 裕一郎
設立年月日 2006年6月
資本金 1億円(増資日: 2021年2月2日)
事業内容 [グリーンエネルギー事業]
太陽光発電システムに関する製品の企画・製造・輸出入及び販売、施工 WWB Solar製ソーラーモジュールMaxar【マクサ】のOEM製造 住宅向け・低圧システム販売卸、EPC工事請負、SPC事業 総合的な省エネルギー、創エネルギーシステムインテグレーション事業 次世代グリーンエネルギー商品の企画・製造・輸出入及び販売、施工
[建設機械・建設機器事業]
三一重工(SANY)正規日本代理店・サンワード(SUNWARD)日本代理店、中古建設機械、中古特殊車輛、中古船舶の輸入及び販売・レンタル
従業員数 31名(2021年4月1日現在)

主要なグループ企業
Abalance株式会社
株式会社パロース
株式会社パロースエンジニアリング
日本光触媒センター株式会社
FUJI SOLAR株式会社
Vietnam Sunergy Joint Stock Company
VSUN JAPAN株式会社
他
所在地 [本社]
〒140-0002 東京都品川区東品川2-2-4 天王洲ファーストタワー5階
TEL. 03-6433-2789(グリーンエネルギー事業部)
TEL. 03-6433-2788(建設機械事業部)
FAX. 03-6712-8383
[大阪支社]
〒564-0063 大阪府吹田市江坂町1-17-14 江坂パークフロントビル3階
TEL. 06-6170-7056 FAX. 06-6170-5266



Abalance 株式会社

〒140-0002 東京都品川区東品川2-2-4 天王洲ファーストタワー5F
TEL : 03-6864-4001(代表) FAX : 03-6864-4002

<https://www.abalance.jp/>

会社名 Abalance株式会社(英語表記: Abalance Corporation)
代表者 代表取締役社長 光行 康明
設立年月日 2000年4月17日
資本金 8億1717万円(2020年12月11日現在)
従業員数 14名〔グループ従業員数 1,019名〕(2021年4月1日現在)
事業内容 当社が営むソフトウェアライセンス販売、システム構築、その他付帯サービスの提供に関するIT事業、WWB株式会社が営む建設機械の仕入・販売に関する建機販売事業、WWB株式会社及び常陽パワー株式会社が営む太陽光発電システムの仕入・販売・発電に関する太陽光発電(ソーラー)事業を行っております。

所在地 [本社]
〒140-0002 東京都品川区東品川2-2-4 天王洲ファーストタワー5階
TEL. 03-6864-4001(代表) FAX. 03-6864-4002
[大阪支店]
〒564-0063 大阪府吹田市江坂町1-17-14 江坂パークフロントビル3階



Abalance株式会社は、
2022年4月4日より
東京証券取引所のスタンダード市場へ
移行しております。

このカタログは、2022年4月現在のものです。
記載された内容・仕様などは予告なく変更することがあります。
「Maxar(マクサ)」はWWB株式会社の登録商標です。
Copyright(C)2022 WWB Corporation